

学校・保護者・地域をつなぐ...

うてよびびけよ 鼓中通信 第4号

「来てよかった、明日も来たい」学校を目指して
令和7年5月28日

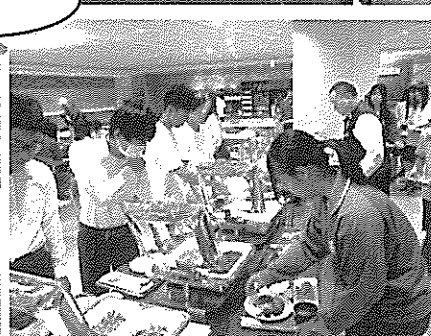
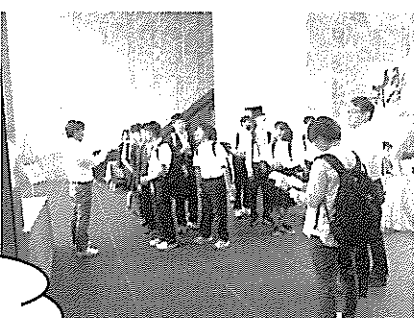
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校
☎059-386-5852

3年生修学旅行に行ってきました！！東京・横浜5月21～23日

中学校生活で生徒たちが一番の楽しみにしていると思われる修学旅行に行ってきました。お天気にも恵まれた3日間でした。1日目はディズニーランドから始まり、2日目には公共交通機関を利用した東京での分散学習、東京湾をめぐるディナ



乗り物酔いにも負けず、楽しい
名残惜しい3日間でした...



ークルーズ、最終日はクラス別施設見学と体験学習、横浜中華街などを散策しました。この3日間の活動のなかで、生徒たちの気遣いや思いやりの場面をたくさん見ることができました。また、初めて行った場所や公の場所でも、計画と時間を気にしながら、班員で協力し考え行動できていました。これまでの準備や普段の学校生活を通して、生徒たちが身に付けていってくれたことであると感じます。



SNSトラブル 被害者にも加害者にもなる危険性あり

学校に寄せられる生徒間トラブルの多くはネット上でおきています。学校で毎年何度も指導をしているのがグループ Line での誹謗中傷、写真等個人情報の流出です。大人の知らないところで、様々なことが起こっていますので要注意です。相手が見えないところでの Line や SNS の利用には、細心の注意と相手への思いやりを忘れずにいる必要があります。

また、SNS はコミュニケーションツールとして世界に開け、情報発信としても大変便利な点もありますが、悪いことを考えている人にも同じです。本当の姿を隠して、だまして近づいてくる人がいるかもしれないことを忘れて使うと大変危険です。

・・・簡単で高収入なバイトに応募して荷物を受け取るだけでいいんだ！やってみようかな？・・・連絡してみたら、簡単な仕事で誰でも OK とのこと。指示された家まで行ったものの、うろろろしていたら警察官に職務質問されて、詐欺の片棒を担がされていたことがわかり、警察へ・・・（総務省インターネットトラブル事例集参照）



などと、事前に個人情報をすべて握られていて、自宅や家族への危害を恐れて抜け出せなくなった人もいと聞きます。また、ネット上で仲良くなり話が盛り上がる相手は嬉しい存在ですが、わざと共通の話題で近づいてきた悪い人だったら、やりとりした内容が脅しになることもありますし、親身になってくれた相談相手に会いたいと思うこともあるでしょうが、ネットだけの交流では、顔、姿、気持ち、メッセージ、どれも本物かどうか分かりません。ネットで知り合った見えない相手は、知っている友だちとは違いますので、いつもと違う心構えを持ちましょう。ご家庭でも、このことについて、たびたびお話しいただけるとありがたいです。



1. 日ごろよく使う SNS の“プライバシー設定”を行いましょう。
2. SNS の「ここまでは OK」「ここからは NG」を決めておきましょう。
3. ネットだけに頼らずリアルな解決法も大事にしましょう

・・・薬物乱用防止教室 法務局からのお話 5月16日(金)

テストの最終日には、本校ではいつも生活における啓発講演会を行っています。今回は三重法務少年支援センターの山本さんにお越しいただき、違法薬物にかかわるお話を、桃太郎のお話に組み込んでわかりやすくお話しいただきました。違法薬物は身近にあります。つらい気持ちになることは誰にでもあるけれど、話を聞いてくれる人がいたり、周囲の温かい関係があったりすることで、

乗り越えていくことができることを改めて感じられました。そういう環境を作っていくことが大事ですね。

また、最初の話に戻りますが、SNS で知らず知らずのうちに薬物の取引等に巻き込まれてしまうこともありますから、正しい知識を持ち危険察知ができるようにし、危ないことには立ち入らなくて済むような生活を心がけましょう。

